



## 臨床研究に関する情報の公開

作成日:2024/10/30

研究課題名	Stage IV 胃がんにおける Conversion therapy (Adjuvant surgery)の意義に関する国際多施設共同後ろ向き研究 (CONVO-GC01)試験における日本人データを用いた治療成績のサブグループ解析と予後因子に関する追加解析
研究の対象	2001年1月1日~2014年12月31日に Stage IV 胃がんと診断され、抗がん剤治療と手術を受けられた方
研究目的・方法	研究目的: Stage IV 胃がん患者に対する conversion surgery を含む化学療法+手術による治療成績を調査し、conversion 手術の安全性、生存成績、予後因子、微小遠隔転移を認めた患者さんの治療成績を解析します。 研究方法: 過去の CONVO-GC01 研究で集積した情報のうち、日本の参加施設により登録された診療情報を使用します。調査情報は個人を特定できないよう加工処理し取扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。 研究期間: 許可日~2030年12月31日
研究に用いる試料・情報の種類	情報: 過去の臨床試験 CONVO-GC01 において用いられた診療関連情報 今回新たな情報提供は行いません。
外部への試料・情報の提供	研究事務局への情報の提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。提供される情報は匿名化され、対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表者 岐阜大学大学院 消化器外科・小児外科 松橋延壽 研究事務局 岐阜大学大学院 消化器外科・小児外科 安福 至 研究参加施設 岐阜大学、医学研究所北野病院、栃木県立がんセンター、神奈川県立がんセンター、群馬県立がんセンター、京都府立医科大学、函館五稜郭病院、静岡県立静岡がんセンター、石川県立中央病院、大阪急性期・総合医療センター、名古屋大学、高知大学、浜松医科大学、大阪公立大学医学部附属病院、神戸大学医学部附属病院、兵庫医科大学、金沢医科大学、広島大学病院、東京医科歯科大学、東京大学大学院医学研究科、北里大学、岐阜市民病院、岩手医科大学、九州大学、千葉県がんセンター、岡山大学病院、熊本大学大学院 生命科学研究部、三重大学医学系研究科、静岡県立総合病院、鹿児島大学病院、東京慈恵医科大学附属病院、慶應義塾大学病院、京都大学、埼玉医科大学国際医療センター、大阪大学医学部、福島県立医科大学、広島市立広島市民病院、国立がん研究センター(中央病院・東病院)、獨協医科大学病院、恵佑会札幌病院、がん研究会有明病院
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 研究責任者 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20



公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院

電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867

腫瘍部門 客員研究員 上田修吾

研究事務局：岐阜大学大学院 消化器外科・小児外科 安福 至

〒501-1194 岐阜県岐阜市柳戸1番1

電話：058-230-6235、FAX：058-230-6236